

10. 代表者による全体の評価と見直し（2024 年度）

環境経営目標及び環境経営計画の実施状況

二酸化炭素排出量はケミカルセンターの再生可能エネルギー由来の電力導入及び営業車の台数を削減、モーダルシフトを行う事でガソリンの使用量削減により減少した。

紙(コピー用紙)使用量についても PC-FAX の導入により大幅に削減した。
今後も引き続き、ペーパーレス化等を図っていきたい。

2025 年度 実施体制（社長指示）

①環境負荷の取組

環境負荷の削減については、削減可能な部分は引続き取り組んでください。

②審査員からの指摘・助言事項への対応

審査員からの推奨事項を基にケミカルセンターの安全管理の強化に努めてください。

③実施体制

効率的な運営を心がけてください。

事務局で見直しが必要と考えられるものについては環境経営マニュアル、環境経営レポートに反映させてください。

④環境関連法規の遵守

環境法令については改正の有無等の適宜チェックをお願いします。

また営業部門への管理指導の徹底をお願いします。

⑤内部環境監査

監査強化に努めてください。

11. エコアクション 21 の取組みのあゆみ

当社が 2006 年 3 月にエコアクション 21 に全社認証登録されてから 19 年目を迎えました。

2002 年 5 月 EMS 準備委員会発足

2003 年 8 月 パイロット事業に本社参加

2004 年 10 月 本社 認証取得

2006 年 1 月 第九回「環境コミュニケーション大賞」優秀賞 受賞

2006 年 3 月 全社統合 認証取得〔認証・登録番号 0000666〕

以降、中間審査(奇数年)、更新審査(偶数年)を交互に受審

2010 年 3 月 第十三回「環境コミュニケーション大賞」優秀賞 受賞

2024 年 3 月 更新審査の受審

2024 年 7 月 認証・登録証交付(有効期間:2024/3/28-2026/3/27)